

## 第4章 調和の中でふるさとを演出するまち

### 第1節 暮らしやすい快適なまちをつくる

#### 主要な施策

- 1 計画的な都市空間づくり  
機能的で快適な都市空間づくり
- 2 地域景観の形成  
地域に根ざした景観形成

### 第4章第1節の3年間の事業費（単位：百万円）

年度	21年度	22年度	23年度	合計
金額	7	0	0	7

### 【主な施策の主要事業】

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業計画年度			事業内容等
			21	22	23	
1 計画的な都市空間づくり		機能的で快適な都市空間づくり				
		中央町2丁目買物駐車場整備事業				北駅前通商店街の買物駐車場を整備する。
		都市計画における地域地区・区域区分の見直し事務				都市計画における地域地区・区域区分の見直しを行う。
		適正配置に伴う事務				道路、公園、上下水道、学校、病院などの生活に密着した都市施設についての利便性や施設の規模・機能など、その適正な配置の検討を進める。
		2 地域景観の形成				
		地域に根ざした景観形成				
		条例の制定に関する事務				市民会議で検討を行い、進行状況などを公表し広く意見を聞き景観条例を策定する。
		実行計画に関する事務				景観形成基本計画で掲げている施策の具体的な実行計画を策定する。
		意識啓発に関する事務				パンフレットの配布回数：年1回を予定 広報紙等への掲載回数：年1回を予定

## 第4章 調和の中でふるさとを演出するまち

### 第2節 良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくる

#### 主要な施策

- 1 快適な住環境づくり
  - 身近な公園・緑地等の創出と保全
  - 安全な水の安定供給
  - テレビ難視聴地域対策の推進
- 2 良好な居住空間づくり
  - 良好な住宅の確保
  - 良好な宅地の供給促進
  - 快適な公営住宅の供給

### 第4章第2節の3年間の事業費（単位：百万円）

年度	21年度	22年度	23年度	合計
金額	425	483	465	1,373

#### 【主な施策の主要事業】

主な 施策	基本 的な 方向	主要事業	事業計画年度			事業内容等
			21	22	23	
1	快適な住環境づくり	身近な公園・緑地等の創出と保全				
		登別市街区公園等清掃交付金事業				公園・広場について、町内会等に維持管理業務の一部を協力いただき、その協力に対して清掃交付金を交付する。 清掃交付金事業により維持管理している公園・広場の箇所：54カ所 協力町内会等の数：40団体
		公園施設長寿命化計画策定事業				都市公園（43カ所）を対象に、利用者の安全・安心の確保に向け、計画的に公園施設の修繕や改築などを行うため、公園施設長寿命化計画を策定する。
		都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業				都市公園（43カ所）に設置されている遊具等の公園施設の内、老朽化などにより利用上、危険性のある公園施設を長寿命化計画に基づき改修する。
		公園・街路樹維持管理経費				公園・広場や街路樹の維持管理を行う。 公園・広場の箇所数：131カ所
		川上公園便所改修事業				川上公園内野球場のトイレについて、内部破損部と屋根の補修を行う。
		公園設備改修事業				市内公園の広場、遊具等について改修を行う。

	安全な水の安定供給				
	送配水施設整備事業				老朽施設の改良更新を計画的に進め、安定給水を図るとともに耐震機能の向上や漏水調査を実施し効率的な水道事業運営に努める。
	簡易水道送配水施設整備事業				改良予定延長：50m（平成21年度）、400m（平成22年度）、600m（平成23年度）
	簡易水道管路調査事業				簡易水道について、埋設箇所が不明である導・配水管路の位置等の調査（試掘、管種調査、位置測量）を行う。
	テレビ難視聴地域対策の推進				
	デジタル放送対応テレビジョン中継局整備事業				2011年（平成23年）のデジタル放送への全面移行に向けて、難視聴等の問題がなく、地上デジタル放送が視聴できるよう中継局の整備を行う。
2 良好な居住空間づくり					
	良好な住宅の確保				
	住宅マスタープラン及び市営住宅ストック総合活用計画見直し策定事業				市民の住宅ニーズに応えることができるよう、公営住宅の建設や活用について見直しを行う。
	民間住宅改善のための情報提供事務				市民からの住宅改善に関する相談へのアドバイスを行う。 市民向け住宅改善パンフレットを作成する。
	建築確認完了検査申請の啓発事務				確認時及び完了予定時期に個別啓発を行うとともに、広報紙による啓発を行う。
	良好な宅地の供給促進				
	良好な宅地供給のための適正な指導事務				開発指導要綱の見直し検討会議実施回数：年1回
	快適な公営住宅の供給				
	市営住宅（新生団地・柏木団地）総合改善事業費				屋根（鉄板）の葺替え、外壁（コンクリート）の劣化補修及び塗装を行う。
	公営住宅改善に要する経費（高齢者・障害者施策事業）				改善箇所数：年20カ所
	市営住宅等火災警報器設置事業費				市営住宅に火災警報器を設置する。

		既設市営住宅（柏葉団地）駐車場整備事業費				既存市営住宅（柏葉団地）に駐車場を整備し、車社会に対応した利便性の確保と違法駐車防止を図る。
		市営住宅地上デジタル放送対応改善事業費				地上デジタル放送に対応する設備改善を行う。 電波障害等調査：地上デジタル放送開始後の市営住宅における電波障害調査及び対策・設計を行う。 TV共聴設備改善：地上デジタル対応設備改善、既存電波障害防除設備撤去
		市営住宅（登別旭団地）建替事業費				老朽化している既存市営住宅の建替を行う。
		市営住宅（新生団地）大規模改修事業				新生団地の屋根及び外壁の改修を行う。
		市営住宅における民間活力の導入の検討事務				民間の活力や専門知識などを活用し、効率的な住宅管理体制を確立できるよう導入についての検討を行う。
		幌別東団地住宅路整備事業				幌別東団地敷地内の道路について、改良及び舗装工事を行う。

## 第4章 調和の中でふるさとを演出するまち

### 第3節 道路交通網の整ったまちをつくる

#### 主要な施策

- 1 総合的な交通網の整備
  - 道路網の整備・適正な維持管理
  - 交通手段の確保

### 第4章第3節の3年間の事業費（単位：百万円）

年度	21年度	22年度	23年度	合計
金額	287	322	357	966

### 【主な施策の主要事業】

主な施策	基本的な方向	主要事業	事業計画年度			事業内容等
			21	22	23	
1	総合的な交通網の整備	道路網の整備・適正な維持管理				
		カルルス路線改良事業				施工予定：実施設計、用地確定測量（平成23年度）
		カルルス路線外1改良事業				施工予定延長：2.6m（平成21年度）
		東札内線改良事業				施工予定延長：3.0m（平成23年度）
		鷲別30号線改良事業				施工予定延長：1.91m（平成21年度）、1.45m（平成22年度）、1.50m（平成23年度）
		道路台帳整備事業				新規認定及び変更認定した路線の現況測量及び台帳作成、また道路工事により整備された道路の台帳修正を行い市道管理のデータ整理を委託する。
		市道用地確定測量事業				道路と民地の正確な現況を把握し適切な管理を遂行する。
		市道用地買収事業（未処理用地）				適切な市道の管理を遂行するため、道路敷地で用地処理が未了となっている土地の買収を行うほか、取得後の登記事務を行う。
		地籍調査事業（地籍調査管理経費）				地籍調査成果の地籍図及び地籍簿の閲覧により位置精度の高い土地情報を提供する。
				除雪委託事業	除雪延長：約2.66km	

	冬道対策事業				融雪剤購入数量：年170t 砂箱設置箇所数：107カ所
	道路維持補修・市道舗装補修事業				市道実延長：約290km
	橋梁維持補修事業				補修橋梁箇所数：年4カ所程度
	東町34号線改良事業				施工予定延長：122m（平成21年度）、100m（平成22年度）、 120m（平成23年度）
	市道舗装排水整備事業				路盤改良・舗装改良・排水改良 合計延長：年1,200mを予定
	登別27号線改良事業				施工予定延長：法面保護60m（平成23年度）
	栄町26号線改良事業				施工予定延長：排水150m（平成21年度）、道路改良154m（平成22年度）
	道路台帳図システム導入事業				道路台帳図をデジタル化しシステムに管理することで円滑な活用及び住民サービスの向上を図る。
	地籍調査管理システム更新事業				地籍調査管理システムについて、老朽化が進み十分なサービスを行えない状態にあるためシステムの更新を行う。
	橋梁長寿命化計画策定事業				橋梁の長寿命化を目指し、市内の橋梁の点検を行い、改修計画を策定する。
	登別温泉中央通り改良事業				施行予定：実施設計、地質調査、排水50m（平成22年度）、排水、路肩工 110m（平成23年度）
	登別温泉中央通り災害防除事業				施工予定延長：75m（平成22年度）、75m（平成23年度）
	交通手段の確保				
	地方生活バス路線維持費補助金				乗合バス事業者に対し、国、北海道、市町村が分担して補助する。 補助対象路線数：8路線
	鉾山地域住民タクシー経費				鉾山地域住民の交通の便を確保するため、タクシー料金の一部を助成する。 タクシーチケット交付枚数：年48枚